

トピックス

エネルギーのこと、環境のこと、自分自身の安全のことを学びました



▲自分を守る方法

8月1日(火)～17日(木)に「夏休みおもしろ教室」と題して、全11講座が開催されました。エネルギーを学ぶ講座では民間より講師を招き、振動するおもちゃを作ったり、振動するとなぜものが動くのかを考えました。リサイクルプラザの講座では、リサイクルの実践としてアルミ缶に思い思いの絵を描き、楽しいランプシェードを作ることや、「捨てるものから、活用するものへ」を、考えるきっかけとなりました。安全についての講座では加古川警察の警察官から、知らない人に腕を掴まれたときの振りほどき方を教わり、子どもたちは、さっそく親や友達を練習相手にして実践していました。

▲あこがれの白バイにドキドキ

炎があがる「ドキドキ体験



▲記録証がもらえます

9月3日(土)、播磨大中古代の村でボランティア団体「播磨大中遺跡支援会」の指導のもと、実際に火をおこす体験。9月3日(土)、播磨大中古代の村でボランティア団体「播磨大中遺跡支援会」の指導のもと、実際に火をおこす体験。舞ぎりを調子よく、一定以上のスピードで回転させなければ火種がつかないため、挑戦した大人も子どもも苦戦していた様子でした。ようやくついた火種をさらに燃えやすいモグサや麻くずに移して、炎をあげるまでが今回の体験です。小さな赤い火種に、竹筒を使って息を吹きつける作業も予想外に重労働で、舞ぎり担当と竹筒担当に分担するチームも見られました。火おこし体験は10月1日(日)にも予定されています。

トピックス

播磨南中学校陸上部 全国大会出場 おめでとうございます



▲校舎に貼られた激励メッセージ

8月18日(金)～21日(月)、香川県立丸亀競技場で開催された第33回全日本中学校陸上競技選手権大会に、播磨南中学校3年生の丸山結花さん(100㍎ハードル、四種競技)と、中田香織さん(100㍎ハードル)が出場しました。出発前の8月16日(水)に、役場を訪ねた丸山さん、中田さんは清水町長より「頑張ってください」と激励を受けました。全国大会後、南中学校のグラウンドで2人にお話を伺いました。町長室では緊張した様子でしたが、全国大会ではいつもと同じように頑張れたそうです。出場が決まったとき、中田さんは「初めての全国なので、嬉しかった」、丸山さんは「ずっと全国に行きたかったので嬉しかった」と、喜んだとのこと。陸上競技は楽しいですかと訊ねると、2人でにっこりと顔を見合わせながら「いろんな種目をやれることや、みんなと出場した近畿大会の4×100㍎リレーで5位になったことが、特に印象に残っている」と答えてくれました。

播磨町消防団に女性分団が誕生

8月20日(日)、播磨町消防団女性分団結団式が行われました。11分団の代表が見守る中、播磨町消防団長の田中廣治さんから、新団員一人ひとりに辞令が手渡されました。女性分団班長の佐々木恵子さんは「消防の目的達成のため、一致協力して忠実に消防団員の義務を遂行することを誓います」と決意を述べました。



▲明るくて元気な女性分団の誕生です

今後、防災啓発や防火指導、応急救護指導などを地域で実践していきます。

こころ豊かな人づくり500人委員東播磨OB会播磨

お父さんと一緒に手作りミニ四駆ダンガンレーサー大会



▲170mあるコースでタイムを競う

8月13日(日)、中央公民館で親子のふれあいをテーマに「ミニ四駆ダンガンレーサー大会」を開催しました。(ミニ四駆とは、モーターの動力が4輪全てに働く仕組みのレーシングカー型プラモデルです)15組22人の親子が参加して、お父さんと共同作業でプラモデルを作り、コースを走らせます。この日、ボランティアで子どもたちにプラモデル作りを指導した播磨南高校の生徒が制作したミニ四駆が、轟音を響かせて走りぬけたときには会場から歓声があがりました。子どもたちは、高校生を囲んで「どうやって、もっと早く走るようになるの?」と、熱心に質問をしていました。「こころ豊かな人づくり500人委員東播磨OB会播磨」では、これからも親子のコミュニケーションを図る様々な行事を計画していきます。

日赤救急法講習会を開催

8月11日(金)、中央公民館で、播磨町赤十字奉仕団と町職員32人が参加し、日赤救急法講習会が開催されました。今回は、AED(自動体外式除細動器)を含めた心肺蘇生法を実施。初めてAEDを見た参加者がほとんどでしたが、日赤兵庫東支部の指導員の講義の後、互いに協力しながら、人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの作動などに真剣に取り組んでいました。



▲気道を確認するため、あごを持ち上げる

わんぱくはりまっ子



ひさもと たくみ 匠海くん(1歳)
北本荘
早く大きくな～れ
パパより



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

楽屋裏

いよいよのじぎく兵庫国体です。全県民でおもてなしをしようという国民行事に、皆さんはどんなふうに参加しますか?

私はすっかり「ははたん」にはまっています。いろんなグッズを手に入れたら、ミニバス少女の娘や県外のレスリング部の甥に取られてまた買いために、イベントに参加していただいたりして集めています。去年の運動会でもはばたんダンスが見られました。近隣の町の中で、播磨町の人が一番上手にはばたんダンスを踊っています。子どもたちが踊れることはもちろん、老若男女がのびのびと踊ることがステキです。さて、期間中はどの種目の応援に行きましょうか。皆さんも県で50年ぶりの祭典を楽しんでください。

東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル)

播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

10月の放送予定 (収録場所 加古川市)

前半 10月2日(月)～15日(日)

- 特集 リサイクル啓発講座(高砂市)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

後半 10月16日(月)～29日(日)

- 特集 播磨町ホームページが見やすくなりました(播磨町)
- ゆうゆうライフ(加古川市)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組

月・水・金 ①午前10時 ②午後5時 ③午後10時

火・木 ①午前8時 ②正午 ③午後6時

土・日 ①午前10時 ②午後6時 ③午後11時